



高松市は、お互いに人格と個性を尊重し合いながら、笑顔で暮らすことのできる、障壁のない地域共生社会の実現を目指しています。

たかまつ楽楽ボード ができました！

これが目印！▶



お問い合わせ 障がい福祉課 ☎839・2333

ありがとう Thank You!

たかまつ楽楽ボード

らくらく

書いてください
Please write it down.

ゆっくり話してください
Please speak slowly.

もう一度言ってください
One more time, please.

探しています
I'm looking for ...

大きな声で話してください
Please speak louder.

説明してください
Please explain.

トイレ
Restroom

はい
YES

いいえ
NO

高松市・香川大学・高松中央商店街 連携事業

※この事業は「宝くじ助成事業」です。



▲詳しくはこちら



本市では、話し言葉によるコミュニケーションが困難な人を支援するため、香川大学と高松中央商店街と連携し、コミュニケーション支援ボード「たかまつ楽楽ボード」を作成しました。

高松中央商店街の一部店舗で利用できるほか、ホームページからダウンロードしてどなたでも自由に利用できます。

？ コミュニケーション支援ボードってなに？

障がいのある人や外国人など、話し言葉によるコミュニケーションが困難な人が、イラストを指差しながら意思を伝えることができるツールです。

どうしましたか？



interview

たかまつ楽楽ボードを利用するお店の方に聞きました！

接客していると、外国人や障がいのある方に、お店側からどのように声をかければ良いのかとまどう場面があります。このボードがあれば、コミュニケーションの助けになるのですね。

お店では、足のサイズを測ったり、履きごちを確認したり、細かいコミュニケーションが必要となるので、そんな時にこのボードを活用していきたいと思っています。



LOLO靴店 店長 櫻村さん

interview

たかまつ楽楽ボードを作成した香川大学の皆さんに聞きました！

このボードは、商店街の方と協力してもらいながら、どうすれば伝わりやすいものになるか考えて、イラストから作成しました。

外国人や障がいのある方に限らず、誰にとっても、わかりやすく使いやすいツールになっているので、商店街を利用するすべての方がこのボードを使って、より快適に商店街を楽しんでいただけたらと思います。



香川大学 教育学部 特別支援教育領域専攻
香川大学 大学院 教育学研究科

の皆さん